

【歯周病リスク検査】



必ずお読みください

当日の朝、採取してください。

朝の採取が難しい場合は、歯磨き後及び食後2時間以上開けてから検査してください。

活用事例

オーラルケアのモチベーション維持に

定期的な歯科受診へのきっかけづくりに

口腔内の状態を把握して、歯周病を予防する手段として

ご不明な点などございましたら下記までご連絡ください(平日9:00~17:15)

TEL:0120-82-1213(H.U.POCKET株式会社)



検査ってどんなことをするの?

歯周病とは、歯の周囲に細菌が侵入して、歯肉に炎症を起こし、歯の周りの組織を破壊していく細菌感染症です。

歯周病関連性菌の酵素活性を測定して歯周病であるかを検査します。早い時期に気付いて、歯科医院で治療することが大事です。

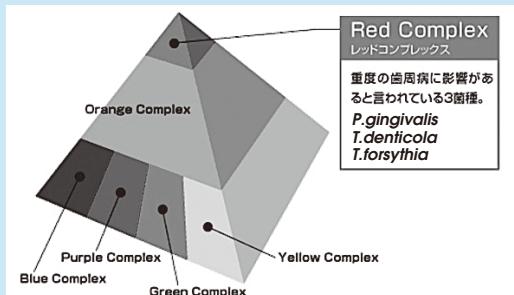
この歯周病リスク検査は高い感度と特異性で口腔内の状態を手軽にチェックすることができます。



歯周病原因菌は病原性の違いによって6つのグループに分けられ、最も病原性が高いグループを『レッドコンプレックス』と呼んでいます。

1. *Porphyromonas gingivalis* (ポルフィロモナス・ジンジバリス)
2. *Tannerella forsythia* (タネレラ・フォーサイシア)
3. *Treponema denticola* (トレポネーマ・デンティコラ)

上記、3菌種はトリプシン（消化酵素）によく似た共通のトリプシン様酵素（N-ベンゾイリル-DL-アルギニルペプチダーゼ）を作り出します。このトリプシン様酵素は、BANA基質を分解することができる、BANA基質を分解する強さ（酵素活性）を測定することで、歯周病原因菌の活動状況を知ることができます。



検査って大切なんですね!



詳しい検査内容は次のとおりです。

[検体] 舌ぬぐい液

[必要日数] 約2週間 休日を含む場合、必要日数よりかかる場合があります

[保存] 室温

[郵送方法] 郵便、受付票と検体を同封してください

※受付票には、住所、氏名、電話番号、生年月日、年齢、性別、アンケートにお答えください。

検査はアドテック株式会社が行います。

